

避難兒童養育所

— 適當なる設備の不足 —

附屬幼稚園 志村貞子

千九百四十年一月九日、教育局及び保健局が、避難民收容地域に於ける避難兒童養育所（教育局報一四九五號、保健局報一九三六號）をいふ表題で、政府の計畫の下に避難してゐる、學齡前の幼兒時代に於ける社會的訓練を業務の爲の養育所の設立を懇願する共同通牒を布達して以來、今年一年にならうとしてゐる。

その通牒には、養育所は、託兒所と幼稚園の中間物を提案され、その設立の方法、設備、職員、支出、収入に關する意見も餘すところなく述べられてゐるが、またその計畫に於ける避難兒童收容地域の地方當局、即ち、教育當局、保安局、收容當局、及び特志家による役割も示されてゐる。また、宿泊地、設備、職員及び養成所の管理に關する從的な義務の遂行について、特志家の盡力に俟つものが多大なることも指摘されてゐる。次代を擔ふ子供の生活の上に、

眞に重大な影響を與へるこの種國家的奉仕は、子供達が、戰爭の間安全に過すために避難してゐる地方の「好意ある人々」に特に訴へはしないか述べてゐる。

この通牒が發せられて以來、更に多くの、子供を連れたい母親、又附添のない子供達が、ロンドンや、他の危険な地域から田舎へ避難して來てゐる。その或者は、幸福に居を定めたが、田舎に残された多くの子供達の生活は非常に困難であつた。個人の小さな家——子供達の多くは、小さな家に宿つたのであるが——は、あちらこちら歩き廻つたり遊んだりする場所を必要とするこの小さなお客様達に限られた場所だけしか提供出来なかつた。家の主婦達はかういふお客様の絶え間ない活動性に當惑し、その仕事を妨げられた。かくて子供達は殆ど一日中、文字通りその住居から追ひ出され、家もなく、友達もなく、彼等にまつて殆ど外

國のやうな街や小路をさまよひ歩くさいふ悲しむべき結果が多くみられたのである。國家の事業のかゝる結果に對して、避難兒童收容地域の居住者は、避難地の主婦や、避難兒童の母親や、その子供自身に課せられた勞苦を和らげるために、養育所の設立を急がうさいふこころを考へたかもしれない。しかし、不幸にして事實は失敗であつた。十二月に僅か六ヶ所の養育所が開設され、三ヶ所或は二ヶ所が共同通牒の布達前に具體化された。更に二ヶ所が間もなく準備出来るであらう。そしてその他、七ヶ所又は八ヶ所の養育所が計畫されてゐるを報ぜられてゐる。これが、「仕事は出来るだけ早くせねばならぬ」「さいふ訴に對する答なのである。

何故仕事が後れるのか？ 政府當局が重大且根本的なものとして示してゐる一計畫に對する關心の、この不思議な除外には、幾つかの理由があるやうに思はれる。或る土地では、反對論は、母親は外部の助けなしにその子供の世話が出来る筈であるさいふ見解に基いてゐる。しかし不活動の主な原因は、共同通牒に對する無智、通牒が養成所の設立及び維持の爲に、避難の費用を給與する效力を有するここに就いての無智によるらしい。一度養育所が開設されれば一般の關心は覺醒せられ、援助がなされるであらう。

最初の方法は簡單である。先づ、養育所の經營、管理の

責任を負ふために、教育當局、保安局、收容當局の代表者及びその他の關係者より成る非公式な委員が召集されねばならぬ。もしその養育所の設備が少くとも子供五十人分必要であるをすれば、教育局検査官は指導し援助を與へに來るであらう。

計畫は野心的であることを要しない。通牒は、各々の養育集團に二十人以上の子供を收容してはならぬ、そしてその場所は子供達の住居に出来るだけ近くすべきであるを命じてゐる。訓練を受けた幼稚園の保姆は、それぞれ子供に對する知識と理解に就いて選ばれた一人の附添人の下にある養育所二ヶ所又は三ヶ所の監督が出来る筈であるさされてゐる。ギルドフォードでは優れた養育所が一個人の家の應接室に於て開設せられた。その家の所有者はまたその庭園も養育所の自由な使用に提供した。幼稚園の訓練を受けた保姆が主任で、技倆のある特志家をその周圍に集めてゐる。子供達には最上の晝食が與へられてゐる。私がこの養育所を訪ねた時の晝食はチーズソースと野菜、それに乾果物とカスタードでつくつたパンのブディングであつた。この養育所は始められてから約三週間にしかならないが、子供達はもう蓄音機の陽氣な曲に、タムバリー、太鼓、鐘、ダルシミア、トライアングル、笛等をあはせて一種のリズムを現はしてゐた。

これらの養育所は、私の見て来たところでは、監督者や援助者の選擇に就いて恵まれてゐるやうに思はれる。子供達が如何にも楽しく仲好く過してゐることは、彼等がその環境に信頼してゐることを示してゐる。子供達は手許にある仕事に熱中し、また用意してある種々の業務に對して多大の喜びをもつてゐるらしく思はれる。多くの特志的な援助がなされてゐて、時には、病院の看護婦か幼稚園の看護婦になりたいと思つてゐる中等學校を卒業したばかりの少女達から申し出がある。備品はロンドン郡會や他の當局筋から支給されてゐる。近くの學校は子供達の爲に可愛く、作業上衣を作り、それに色のついた綿布の巾や獸をつけて區別してゐる。それによつて子供達が自分のものを見別ける爲である。これと同じ様な印は、齒ブラシや櫛やタオルにもつけてある。綺麗に彩られた器具や玩具は後援者から與へられてゐるが、このやうな贈物をもつて澤山必要である。二ヶ所の養育所では、子供達の附添人だけでなく、料理人や食事の給仕をする人々も奉仕的に働いてゐる。

あちらこちらで俱樂部が現に母親達の爲に經營されてゐる。或る母親は養育所を通じて仕事をみつつけてゐる。養育所で洗濯や繕ひを手傳つてゐる母親もあり、またじつしましでも居れるのに仕事をみつつけて、街を當もなく歩く代りに有益に時を過してゐる母親もある。母親達は拂へるだけ支

拂つてゐる。或る母親は週に二志六片を工面してゐるが、これは食費になつてゐる。避難費としての下附金では全く支出を償へないのである。地方的な寄附は教會及びその他の人々によつてなされる。

私のみた養育所は、理想的な家庭であるとはいへないであらうが、大層美しい立派な建築であつた。最初の家は何階もあつた。二番目ののは、美しい部屋があつたがこれも二階建であつた。三番目ののはバンガロー建築であるが晝食を調理する準備がなかつた。一般に、熱湯は引かれてゐない。別々に供給されるのである。宣傳のために少くとも二ヶ所の標準的養育所の設立が必要である。金錢は浪費されてはならぬ。養育所は、教育の部門において常に増大してゆく重要な役割を演ずるであらう。

もしも希望通りに養育所が増加すれば、正しい性質の、信頼すべき多くの特志的援助を受けることが難しくなるかもしれない。適當な婦人及び少女達にまつて、今や、母子保護委員會の授ける十分な訓練の過程につくことが可能になつた。この過程を終了するに合格者は認可學校で、實際教育に少くとも五十時間従事することを要求される。それから保母見習の地位につくのである。こゝに於て現實の國家的重要事に盡す機會が與へられるのである。